

保健だより 3月号

令和5年3月
石川県立輪島高等学校
保健室

わじまティーンラボ・ごちゃまるクリニックを訪問してきました！

1月30日（月）に生徒たちと訪問し、その取材内容についてお知らせします！

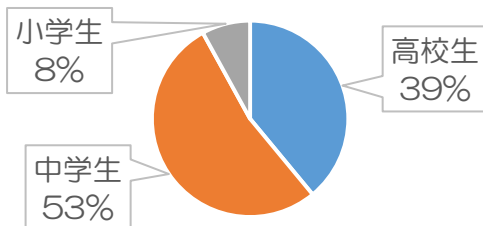
この記事は取材した12H田端さん、22H北野さん、濱木さんがまとめてくれました。

わじまティーンラボについて

わじまティーンラボは輪島高校から歩いて約7分（旧ろうきん）にあります。

一人にもなれる、みんなで集まれる私たちの居場所になってくれる場所です。

わじまティーンラボ来場者割合



輪高生は今までで約90人来場している様子！

他にも門前、七尾、桜丘高校からも来ているそうです。



↑ 漫画が約1000冊ある漫画図書館



↑ 個室で勉強ができる自習室

今年は防音室や
カフェスペースなど
ができる予定です。

毎月パン教室などのイベントを行っています。

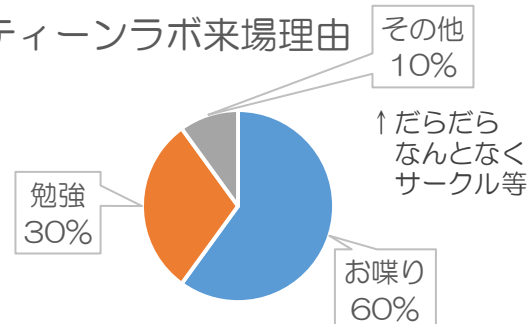
イベントの詳細や告知は、クロムブックのクラスルームやInstagramで確認できます。

自分一人ではできないことを手伝ってくれたり相談に乗ってくれます。

もちろん友達と遊んだり、おしゃべりできます。

ぜひ一度、訪れてみてください！

ティーンラボ来場理由



↑ だらだら
なんとなく
サークル等

ごちゃまるクリニックについて

『ごちゃまぜでまると』をモットーに地域に密着したクリニックです。

それぞれの持ち味を生かした相互作用を部分的でなく全体的に活かす看護だけでなく家庭や地域に寄り

添って、悩みだけでなく全体を理解して応援できる環境になっています。

多職種チーム(医者、看護師、助産師、)で構成し協力してカバーしあい、色々な組み合わせでそれぞれの持ち味を活かしながら外来・在宅医療を行っています。クリニックの先生方も、親しみやすさが感じられるように白衣などの制服を着ることなく自由な服装で働いています。



【ごちゃまるクリニックってどんなところ？】

内科・小児科・総合診療・在宅ケアをされているクリニックです。

病院を受診する際によく疑問に思う「どこに相談したらいいかわからない」という件も、「ここではなんでも相談しやすいような場所」になるよう目指しているとのことでした。



↑ 入ってすぐの待合室



↑ 診察室



↑ 処置室

○全体的に柔らかくて温かい雰囲気。カフェのような待合室になるように工夫されています！

来年度もティーンラボへの取材を続けていきたいと考えています。
また、できれば他の機関へも積極的に訪問する機会を保健室からつくっていきたいとも思っています。
取材の提案や興味のある生徒はぜひ保健室まで！



今年度もあともう少しで終わります。
この1年間、楽しいこともあれば悩んだこともたくさんあったと思います。

4月からは新しい生活が始まります。体力もたくさん消耗すると思います。
春休み中は規則正しい生活を心がけて、体の免疫力も落とさないようにしてください。

